

ArtemiS SUITE
Project

Code 50100

APR 100 コンパクト解析プロジェクト

ArtemiS SUITEのコンパクト解析プロジェクトは、わかりやすく使い勝手のいいユーザーインターフェースが特長で、録音データを素早くインタラクティブに解析するのに最適です。数クリックで完了させる必要があるタスクに最適です。

概要

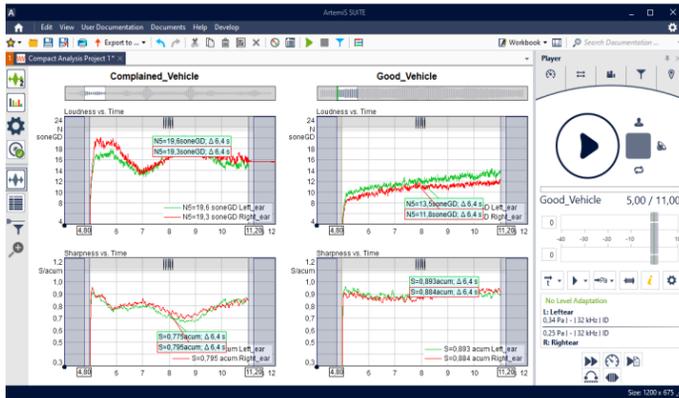
APR 100

コンパクト解析プロジェクト

Code 50100

コンパクト解析プロジェクトは、経験の浅いユーザーにも適しており、最大2つの解析結果を用いて録音データを簡単に評価したり、両者の直接比較ができるよう最適化されています。

このプロジェクトは、簡単操作に重点を置いて設計されています。ダイアグラムや解析の為に複雑な設定を必要とせず、数クリックまたはボタン1つで結果が表示される為、録音データを素早く評価できます。



フィーチャー

解析結果を得るためのシンプルな手順

ミニマムかつわかりやすいインターフェース

ダイアグラム上のデータ概要表示

- ＞ マークの範囲を編集可能
- ＞ ダイアグラム上の任意のセクションについて単一値の結果を同定可能

設定オプションを限定した一般的解析

- ＞ FFT vs. 時間、FFT (平均)、FFT vs. RPM
- ＞ レベル vs. 時間、レベル vs. RPM
- ＞ ラウドネス vs. 時間、ラウドネス vs. RPM
- ＞ 3rd オクターブスペクトル (FFT)
- ＞ 次数スペクトル vs. RPM
- ＞ 次数レベル vs. RPM
- ＞ シャープネス vs. 時間、シャープネス vs. RPM

その他のツール

- ＞ 公差スキームの重ね表示
- ＞ 単一値結果のテーブル表示
- ＞ すべての音チャンネルの解析結果のA-重みづけ

プレーヤーによる選択した HDF ファイルの再生

画像、PDF、PowerPoint、または Report としてエクスポート (APR 020が必要)

アプリケーション

- ＞ 品質管理等における迅速なデータ評価
- ＞ 使いやすくインタラクティブなトラブルシューティング
- ＞ 簡単なA/B比較
- ＞ シンプルかつ迅速な公差チェック

詳細

コンパクト解析プロジェクトのユーザーインターフェースは、最大2つの解析結果を用いて録音データを簡単に評価できるように最適化されています。また、1つのダイアグラム上で2つの録音データを直接A/Bで比較したり、必要に応じて最大6つの録音データを同時表示できるようになっています。

簡単操作

コンパクト解析プロジェクトは、例として、テストドライブ後の音解析やテストベンチでの品質管理のための音解析用に設計されています。すべてのコマンドは、ツールバーの大型ボタンまたはキーボードショートカットからアクセスできる為、移動しながらでも簡単に操作できます。

例えば、SQquadriga III、SQoboldのメモリからHDFファイルをドラッグ&ドロップしたり、HEAD Navigatorからダイアグラムにドラッグ&ドロップして、すぐに解析結果を確認することができます。

時刻歴信号表示

デフォルトでは、時刻歴信号の簡略化されたプレビューが上部に表示されます。特に、マウスクリックで再生位置を変更したり、マークの範囲を調整するために利用できます。

解析

合計12種類の解析ツールが利用可能です。音響心理解析(ラウドネスとシャープネス)の他、FFT解析、次数解析、オクターブ解析、レベル解析も含まれます。2つの解析結果が上下に表示されます。

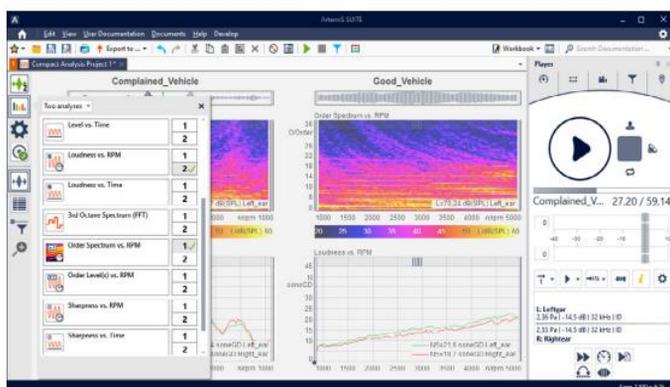
最大6つのデータファイルの解析結果を1つのダイアグラム上に表示できます。

A/B比較

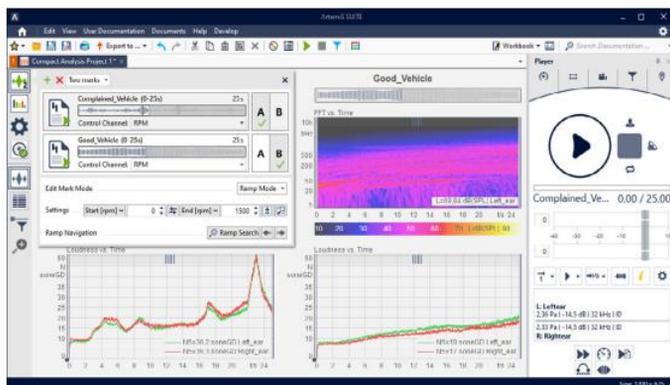
コンパクト解析プロジェクトは、異なる解析ツールを用いて録音データを直接A/B比較するのに理想的です。



時刻歴信号表示



解析ツール



2つのデータのA/B比較

単一値テーブル

単一値テーブルには、すべての単一値の結果、マーク名、解析ツール名、チャンネル名、および特定の解析のデフォルトの単一値がそれぞれ 1 列に表示されます。

付帯的な情報は、できる限り重要な情報がはっきり見えるように、重要な違いが簡単に識別できるように要約されます。

公差スキーム

各 2D 解析について、公差スキームを表示できます。既存の公差スキームを指定して、公差スキームファイルに含まれるすべての曲線を表示することができます。解析結果は、定義された上限曲線と下限曲線に対して許容範囲に収まっているかチェックされます。

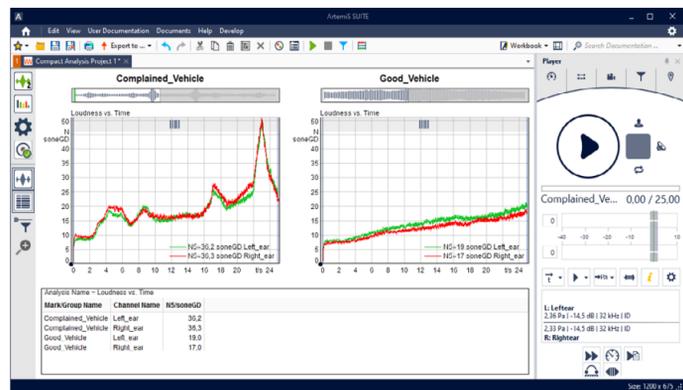
単一値テーブルでは、公差内に収まっているが公差曲線に一番接近しているポイントの公差曲線からの距離、公差範囲を最も超えているポイントの公差曲線からの距離の値が表示されます。さらに、この位置にある特定のチャンネルの値が表示されます。

ArtemiS SUITE 拡張オプション

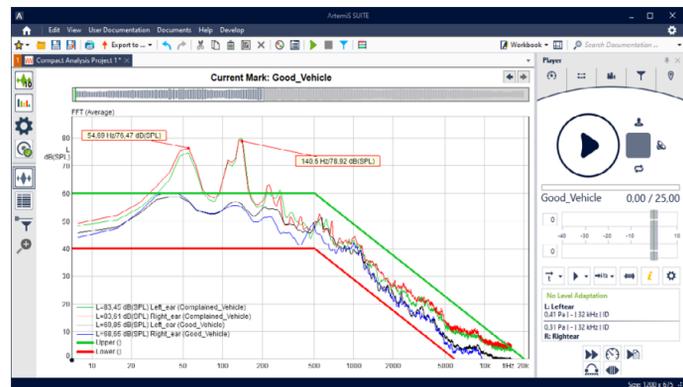
ArtemiS SUITEには、Recorder (APR 040が必要)やベーシックデコーダー (ASP 801が必要) 等、複数の拡張オプションがあり、音イベントの録音やパルスまたはデジタルBUS信号の抽出の為に利用できます。

再生フィルター(APR 110が必要)を利用すると、時刻歴信号を素早く便利にフィルタリングできます。

コンパクト解析プロジェクトの結果は、ボタンワンクリックで Report (APR 020が必要)としてエクスポートできます。



単一値テーブル



公差スキーム

要件：APR Framework (Code 50000)



お問い合わせ

〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134
横浜ビジネスパークウエストタワー 8F

電話： 045-340-2236
Eメール： headjapan@head-acoustics.com
ウェブサイト： www.head-acoustics.com